

事業所名 グループホーム はまなす園

作成日: 平成 29 年3月 23 日

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	利用者の笑顔、楽しみにつながるように利用者の「思い」を重視した介護計画を作成する。	その人の「思い」をそのままに組み込んだプランニングを作成。職員で共有し実践できるようにする。また、それらを通じて一人一人への質の高いサービスの提供を目指す。	・入居者のニーズはそのまの言葉で具体的に記述し、生活が浮かぶように書く。(本人の言葉は聞き逃さずそのまま日々の記載に残す。) ・利用者や家族からの新たな意向を伺い、計画立案し、より充実した個別サービスを実施。	6 ヶ月
2	33	重度化した場合や終末期の在り方について、本人・家族等が事業所で出来る事を理解している。	早い段階から家族に状況説明を随時行い、重度化した場合の次の段階への移行がスムーズに行えるよう、医療機関、特養、他事業所と連絡取り、必要な支援をしていく。	・日常の健康管理や観察の視点等を、職員間で情報連携、相談に努め、個々の利用者についての情報をケア記録に記載する。 ・終末期支援は行わないが、利用者の状態変化に応じて、家族と今後の方向性(隣接する特養への申し込み、療養型病院への移行等)を話し合い、可能な限りの支援を行う。	6 ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。